

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム小笠2号館

## 目標達成計画

作成日 : 令和2年 1月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	東西の川に挟まれた立地であり、今後の水害を鑑みて早急な災害対策を進めていく必要がある。	地域住民や近隣施設・市との連携を進めていくことで、防災に関する基盤強化を図ることができる。	・水防マニュアルの見直し ・防災会議の定期開催 ・地域防災訓練への参加	12ヶ月
2	11	管理者が通常シフトに入っており、日中事業所にいる日数が少ない為、家族との十分なコミュニケーションを図れていない。	管理者が日中管理業務の時間確保ができるように体制を整え、家族とのコミュニケーションを充分とれるようにする。	介護職員の人員確保	6ヶ月
3	26	介護計画書の実践について、よりの確となるよう工夫する必要がある。	・介護計画書に沿った支援が出来るようになる。 ・ケアの質向上。	・介護計画書の援助内容をより具体的な内容にしていく。 ・特記の記入内容を介護計画書に沿った内容にしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。